

垂水会「多聞ひまわり幼稚園」ボランティア活動現場

第1, 3火曜日が活動日。取材は「1・17のつどい」の日と重なり、代表の湊さん、平野さん、南木さんに我々2名が参加メンバーでした。9:30に集合。早々に昨秋植えつけた大根の収穫作業です。園児達35名(4~5歳)が次々と大根を引き抜き、冷たい水洗いをして泥を落としました。

これ等を分け合ってお土産に持ち帰るそうです。いい体験になったことでしょう。ご苦労さん!!



朝の挨拶から始まりです



わーい! 抜けたよ~



オオ! 冷た~い

今度は、みんなで正月遊びです。「羽つき」「こま回し」「けん玉」「紙ふうせん」「カルタ取り」



羽子板の羽根つきも上手!



カルタ取りも立って行うスポーツです



地震訓練

10時過ぎエリアメール緊急連絡が園長に入り**地震訓練**に切換。園児達は、直ぐに羽子板や頭巾で頭を守りながら園庭に伏せていました。「自分の身(命)は自分で守る!」実践を4~5歳児から日頃の訓練に組み入れている実態を垣間見れました。

続いて、歩いて5分の「**学が丘保育園**」へ。ここではじゃがいもの種芋の植え付け作業の指導です。

と言っても畑がありませんから、培養土を土嚢に詰めてそこに種芋を植え付けるという方法です。畑作業の実感には欠けますが、土いじりに親しむという子供たちの願望は満たせそうです。最後にじょうろで水遣りをして完了です。6月の収穫時には、カレーを作って「カレーまつり」で楽しむそうです。



培養土

種芋



じょうろで水遣り

‘月二回の活動を通して子供達から元気を貰っているのが有難い!’

参加メンバーの一人の言葉でした。(文・望月幸次郎、写真・田中栄雄)